

市内体育祭を終えて…

市内体育祭では、早朝よりテントの設営や温かな応援等を頂き、誠にありがとうございます。子どもたちは、競技そして応援にしっかりがんばってくれたと感じています。

さて、「小規模校の良さを生かして」というのが本校の教育の大事なところであると考えています。今回の、市内体育祭で言えば「中・高学年のほぼ全員が選手」ということを生かし

☆大きな舞台で自己の記録に挑戦させる

《挑戦する気持ちの育成》

☆他校の子どもと競うことを通して高い目標をもたせる

《視野を広げる場》

ということになると考えます。

不得意な種目に挑戦しなくてはいけないお子さんもいたと思いますが、子ども達はがんばって練習に取り組み、大会に参加しました。与えられた役割に一生懸命取り組んだことについてご家庭でも褒めていただければと思います。

小さな規模の学校であるからこそ、外と交流する場が大切と考えますし、こういう場を生かし、目標を高くもち努力しようとする姿勢や外に出ても臆さない気持ちを育てていきたいと感じています。そして、全職員で子どもたちを励まし、少しでも伸びるようかかわっていききたいと思っています。

什の掟から…自律の心を学ぶ

いよいよ来週、高学年の修学旅行があります。2日目には日新館が見学予定地に入っていますので、ここで子どもたちは「什の掟」についてお話を聞いてくる予定です。日新館での講話の中で、子どもたちの興味をもつところは様々と思いますが、会津藩の子ども達が自分達で行動を律し、高い志をはぐくんだという事を学んで来てほしいと思っています。

一、年長者の言ふことに背いてはなりません

一、年長者にはお辞儀をしなければなりません

一、卑怯な振舞をしてはなりません

一、弱い者をいぢめてはなりません

一、戸外で物を食べてはなりません

一、戸外で婦人と言葉を交へてはなりません

ならぬことはならぬものです